

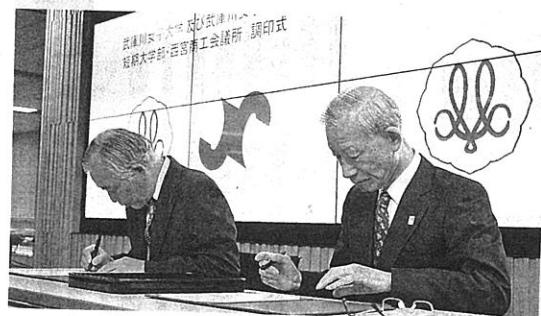
地域づくり、人材育成へ協定

武庫川女子大・同大短大
と西宮商工會議所（西宮市
櫛塚町）は11日、地域づく
りや人材育成などを目的的
に、同市池開町の同大中央
キャンパスで包括連携協定
を締結した。

同大は3年前から同商議
所の協力のもと、サザエ食
品（同市上大市4）やカツ
ウラ化粧品（同市西宮浜1）
などと連携。低糖質のあん
こを用いた和菓子や、化粧
品のトライアルセットの開
発などに取り組んできた。
協定は両者の産学連携を

協定に署名する（左から）武庫川女子大
の瀬口和義学長と西宮商工會議所の辰
馬章夫会頭＝西宮市池開町

武庫川女子大、短大と西宮商議所



さらに強化し、地元企業への
学生のインターンシップ
(就業体験)や就職を通し
た地域貢献を目指す。

協定の調印式に出席した
武庫川女子大の瀬口和義学
長は「感性豊かな学生の提
案は企業にもメリットがあ
る」と話し、同商議所の辰
馬章夫会頭は「若いチャレ
ンジ精神で市内の企業を活
気づけてほしい」と期待を
語った。

化粧品のプロジェクトに
参加した生活環境学部情報
メディア学科4年の小川七
海さん（21）は「教科書や授
業だけではなく、企業から実
践的にマーケティングを學
べたのは貴重な経験になっ
た」と話していた。

（名倉あかり）